

## 平成23年度 入学試験問題

### 看護科学域博士前期課程：専門科目

試験時間 14：30～16：00 90分間

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。
2. 問題冊子は3ページである（表紙を除く）。
3. 試験中に、問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
4. 解答用紙の所定の記入欄には、監督員の指示に従って、それぞれ正しく記入すること。
5. 解答は、9領域中2領域について必答とする。まず、各自が専攻する専門領域を選択して、その問題について解答しなさい。  
さらに、他の領域から一領域を選択して、その問題について解答しなさい。
6. 問題冊子の余白等は適宜使用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
7. 試験終了まで退室してはいけない。
8. 解答用紙は必ず提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

## 1. 母性看護学領域

下記の表は、健やか親子 21 の取り組み課題の一つである「妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援」についての第 2 回中間評価の結果を示しています。

この表から、読み取れることを記述し、さらに、その背景と今後目標を達成するために必要とされる助産師の役割について、あなたの考えを述べなさい。

	指標	策提示の現状値	第1回中間評価	直近値(第2回中間評価)	目標(2014年まで)
保健水準の指標	妊産婦死亡率	6.6(出生10万対) 6.3(出産10万対) 78人	4.3(出産10万対) 49人	3.5(出産10万対) 39人	半減
	妊娠・出産について満足している者の割合	84.4%	91.4%	92.6%	100%
	産後うつ病の発生率	13.4%	12.8%	10.3%	減少傾向へ

(「健やか親子 21」の評価等に関する検討会, 「健やか親子 21」第 2 回中間評価報告書, 平成 22 年 3 月 より抜粋)

## 2. 小児看護学領域

事例を読んで下記の問いに答えなさい。

<事例>

看護師が母親と面談している間中、2歳6ヶ月のともちゃんはずっと会話のじゃまをしていた。母親はともちゃんに静かにするように何度か注意したが、ともちゃんはじゃまをし続けていた。いらいらした母親はともちゃんに向かって怒ったような声で、「いい子にしてないと、看護師さんに注射してもらうよ!」と言った。ともちゃんはお母さんの足にしがみついてめそめそと泣き出した。(Wong, D. L., et. al. (2001). *Wong's Essentials of Pediatric Nursing (6<sup>th</sup> ed.)*, (p. 122 ). を参考に作成)

問 1. 実際にあなたが病棟あるいは外来で、ともちゃんの母親と面談している看護師の立場であったとしたら、このような状況に対して、どのような行動をとるのが適切だと思いますか。理由を示しながら具体的に述べなさい。

(字数は問わないが、解答用紙の表面 1 枚におさまるように記述すること)

## 3. 成人看護学領域

問 1. 生活習慣病を持つ対象者へ看護ケアを实践するうえであなたが有効と考える理論の一つを選び、その理論の概要を述べなさい。

問 2. その理論の看護研究への応用について例を挙げて説明しなさい。

#### 4. 高齢者看護学領域

要介護高齢者を在宅でケアする家族への看護支援について以下の質問に答えなさい。

問1. 介護家族への看護支援のポイントを述べなさい。

問2. 介護家族のストレス軽減のための看護支援について例をあげて述べなさい。

#### 5. 地域・在宅看護学領域

次の設問AとBのどちらか1題を選択し、解答しなさい。

##### 【A】

エンパワーメントの考え方とその活動について、以下の質問に答えなさい。

問1. エンパワーメントの定義について、あなたの考えも含めて説明しなさい。

問2. 地域看護実践としてのエンパワーメントの過程について、具体的な事例をあげて説明しなさい。

##### 【B】

わが国における成人・高齢者の訪問看護利用者は、脳血管疾患などの循環器系が多く、片麻痺やADL低下などの後遺症を伴った自立支援を特徴とする。また在宅ケアを利用する高齢者の約7割に認知症がある。このうち半数以上は寝たきりであり、日常生活の基本的ケアをベースにした看護支援が必要となっている。このような利用者に対し、特に必要とされる訪問看護師の能力について、その根拠を含めて述べなさい。

(字数は問わないが、解答用紙の表面1枚におさまるように記述すること)

#### 6. 地域精神看護学領域

現在の日本における精神衛生的課題をひとつ取り上げ、看護の立場からの対応策について論じなさい。

#### 7. 地域看護活動評価論領域

疫学でいう因果のあや (web of causation) について説明しなさい。

#### 8. 看護倫理学領域

ヘルシンキ宣言は、「すべての医学研究のための諸原則」の中で、「研究参加へのインフォームド・コンセントを求める場合、医師は、被験者候補が医師に依存した関係にあるか否か、また強制の下に同意するおそれがあるか否かについて、特別に注意すべきである。… (省略) …」と定めています。看護師にとってもこの原則は重要です。もし、あなたが、看護師として勤務している病棟で患者を対象とした研究を行う場合、どのような倫理的配慮が必要か述べなさい。

## 9. 看護管理学領域

平成 18 年度診療報酬改定において 7 対 1 入院基本料が新設されました。看護職員配置の増加による患者への効果について述べなさい。また、7 対 1 入院基本料の導入が日本の看護職員の需給に与える影響について論じなさい。